2008/3/17

Shielding 積分テスト WG 会合資料

Ｓｈｉｅｌｄｉｎｇ積分テストWG
2007 年度 第１回会合 議事録（案）

日　時　：２００８年3月１７日（月）１４：００～１７：００
場　所　：東京工業大学　原子炉工学研究所　北１号館１階会議室
出席者　：前田(JAEA)、市原(京大炉)、上松（東芝）、小田野（海技研）、
佐々木（MFBR）、植木（ARTECH）、山野(東工大)　以上７名〈敬称略・順不同〉

配布資料：
SB-07- 0: 前回会合議事録（案）
SB-07- 1: Integral Test of JENDL-3.3 with Shielding Benchmarks [山野委員]
SB-07- 2: Table 1 Detailed Description of sample piles [市原委員]
SB-07- 3: OKTAVIAN benchmark figures [市原委員]
SB-07- 4: FNS benchmark figures [佐藤委員：山野代読]
SB-07- 5: 2007 年度活動報告および 2008 年度計画 [山野委員]

議　事　：
１．前回会合議事録（案）の確認がなされた。
２．山野委員より資料 SB-07-1, SB-07-2, SB-07-3, SB-07-4 に基づき、JENDL-3.3 の遮蔽積分テスト報告書の内容について議論した。報告書は英文とし、JAERI-Review 等で発行を目指す。著者名は、N. Yamano, C. Ichihara, K. Ueki, M. Matsumoto, F. Maekawa, C. Konno, Y. Hoshiai, K. Sasaki, T. Nishitani, O. Sato, S. Maeda, Y. Ohkawachi, M. Kawai, A. Hasegawa とする。所属は積分テスト検証時のものを採用し、必要があれば現所属を脚注に記載する。原稿とりまとめは山野グループリーダーが行う。付録には、ベンチマーク解析に用いた入力データ、計算結果と実験結果の比較データ及び特別に作成したサブルーチン等についての情報を掲載することとし、とりまとめを前田委員が行う。内容の検討が行われ、目次を下記のように変更することが決められた。
(a) Li, LiF, TEFLON, As, Se の OKTAVIAN の結果を追加する。
(b) 原稿、データの取りまとめを山野グループリーダーが行い、執筆担当者に確認のうえ夏までに最終稿を完成させる。
1. Introduction【山野】
2. Integral Test Method【山野】
2.1 Method for Integral Verification【山野】
2.2 Benchmark Problems【ベンチマーク問題毎にまとめる。各担当者（３章各節の筆頭担当者）】
2.3 Cross-Section Processing and Generation【山野、今野（群定数部分）】
3. Results
3.1 Lithium【市原】
3.2 Oxygen【今野（前川）】
3.3 LiF and $(CF_2)_n$ (TEFLON)【市原】
3.4 Sodium【植木、松本、山野、佐々木、今野】
3.5 Aluminum, Li_2AlO_3 and $LiAlO_2$ 【今野（前川）、市原】

3.6 Silicon and SiC【市原、今野（前川）】
3.7 Titanium and Li_2TiO_3【市原、星合、今野（前川）】
3.8 Vanadium【今野（前川）、松本】
3.9 Chromium【市原、星合】
3.10 Manganese【市原】
3.11 Iron【山野、佐々木、星合、植木、今野】
3.12 Cobalt【市原、星合】
3.13 Nickel, SS304 and SS316【佐々木、植木、松本】
3.14 Copper【今野、前川）、市原】
3.15 Arsenic【市原】
3.16 Selenium【市原】
3.17 Zirconium, Li_2ZrO_4【今野（前川）、市原】
3.18 Niobium【市原、星合】
3.19 Molybdenum【市原】
3.20 Tungsten【今野（前川）、市原】
3.21 Mercury【今野（前川）】
4. Discussions
4.1 Problems for each nuclide【各担当者】
（市原→Li, F,Si, Ti, Co, Cr, As, Se, Nb, Mo, Mn）（今野→Cu）（佐々木→Ni）（山野→Na, Fe）
（今野（前川）→O, Al, V, W, Hg）
4.2 Issues to be resolved【山野】
5. Conclusion【山野】
Acknowledgement【山野】
References【山野】
Appendix Calculation Data for Benchmark Problems【前田】

・各ベンチマーク解析に用いた、mcnp, anisn, dort, dot 等の入力データを掲載する。
（リスト形式が良い。CD-ROM 添付または JNDC の Web サーバーに格納？）
・ベンチマーク実験データ
（リスト形式が良い。CD-ROM 添付または JNDC の Web サーバーに格納？）
・ベンチマーク計算用ルーチンのソースコード
ベンチマーク計算で実際に使用した専用プログラムのソースコードを提供する。
（例：mcnp の tallyd.f の改訂、JASPER 解析における線源発生ルーチン等）

３．資料 SB-07-5 に基づき、平成 20 年度活動について議論した。大川内委員より前田委員に変更する。西谷委員、寺田委員が退任する。市原委員の所属変更を行う。その他、原子力学会の標準委員会に対する意見交換と議論が行われた。

次回会合予定：　未定

次回予定議題：　JENDL-3.3 遮蔽積分テスト報告書原稿の検討（各担当委員）
その他

以上